

# 一般質問



健康ポイントプロジェクトのチラシ

## 菊池 久光 議員

### スマートウェルネスシティ(健康都市)プロジェクト

質問(菊池久光議員)

スマートウェルネスシティ(健康都市)について伺います。

答弁(市長) 本市は、健康長寿社会を創造する「スマートウェルネスシティ総合特区」に平成26年12月3日付けで編入の認定がなされました。

今後の具体的事業については、歩行空間・賑わい拠点の整備、検診・医療費レセプト・介護給付等を一元的に分析し、今後の計画の立案、実施、評価に活用する自治体共用型健康クラウドがあります。

さらに、総合特区事業の一環として平成28年度まで「健康ポイントプロジェクト」を開始しました。健康づくりの実践や、イベントの参加状況に応じ得られるポイントを「大田原市子育て支援券」または「ポインタポイント」に交換できます。「子育て支援券」と交換した場合、複合的な効果が見込まれますので、今後事業の仕組みや継続の検証をしていきます。

## 滝田 一郎 議員

### ドックや腫瘍マーカー受診の促進など 予防施策を重視した予算編成について

質問(滝田一郎議員)

ドック受診率向上や腫瘍マーカー受診など予防施策の充実を図る予算編成について伺います。

答弁(市民生活部長)

人間ドック受診率の向上については、市ホームページへの掲載、広報おた

わらに「国民健康保険医療情報」を折り込み、人間ドック・脳ドック検診に係る詳細な案内をしています。

現在、県内の7医療機関と委託契約を結び、一部の医療機関においては、腫瘍マーカーの検査をオプションによらず実施してい

ます。また、一般市民を対象とした集団検診(年間80回)や医療機関での検診を実施しています。集団検診は自己負担なしで受診することができ、検診の受診率向上を図っています。

退職者被保険者が増加していることに伴い人間ドック受診者は毎年増加しておりますが、多くの人が受診できるよう予算措置をしています。

#### 人間ドック・脳ドック検診について

市では、生活習慣病の予防、早期発見、早期治療の推進と健康の保持増進などを目的として、国民健康保険または後期高齢者医療制度の被保険者を対象に人間ドック・脳ドック検診を検診機関に委託して行っています。

また、手軽に受診できるように検診費用の一部を助成しておりますので、ぜひ受診してください。

#### 対象となる方

大田原市の国民健康保険または栃木県の後期高齢者医療制度の被保険者で、次のすべての項目に該当する方

- ・ 国民健康保険の被保険者の方は、国民健康保険料を完納している方
- ・ 後期高齢者医療制度の被保険者の方は、後期高齢者医療保険料を完納している方
- ・ 市が行う任意健診や医療機関で特定健診受けていない、または、受ける予定のない方
- ・ 検査結果を市に提供することに同意する方

#### 検診機関及び料金

費用は、市と各検診機関とで交わした契約額となっており、市の人間ドック・脳ドック検診申し込み済の方の基本料金です。

市ホームページでも人間ドック、脳ドック検診について案内しています